

奈良県の地震

【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

【奈良県地震概況】

【地震一口メモ】

緊急地震速報の発表基準に長周期地震動階級を追加します

「奈良県の地震」は、奈良地方気象台における地震調査の一環として県内の地震活動状況を的確に把握し、きめ細かい防災対策に資するため1989年1月より月1回発行しています。「奈良県の地震」は、上記の項目で構成し、適宜地震解説資料や用語解説等を掲載します。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体、及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

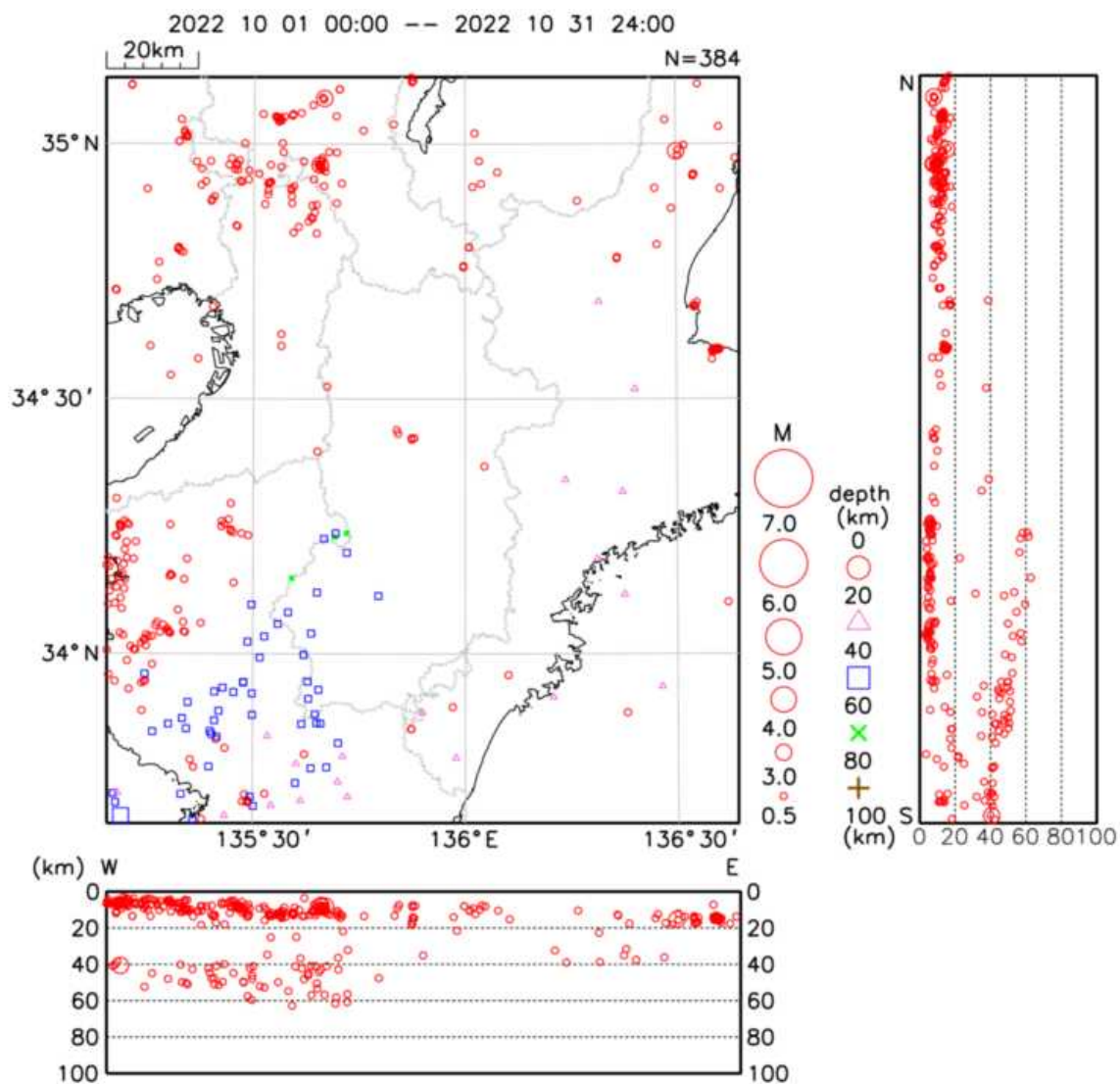
※この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

奈良地方気象台
2022年10月

【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

地図範囲内に分布している震央の南北方向の断面図(右上)と、東西方向の断面図(左下)で、地震の垂直分布を表しています。これにより、マグニチュード(M)の大きさと深さによる地震発生状況が把握しやすくなります。



【奈良県地震概況】

奈良県内で 10 月に震度 1 以上を観測した地震はありませんでした。

【地震一口メモ】

～緊急地震速報の発表基準に長周期地震動階級を追加します～

これまで緊急地震速報は、震度の予想によって発表してきました。令和5年2月1日より、発表基準に長周期地震動階級の予測値を追加して提供することとし、長周期地震動階級3以上を予測した場合でも、緊急地震速報（警報）を発表します。

緊急地震速報（警報）の発表基準と対象地域（赤字が追加事項）

発表基準	震度5弱以上を予想した場合＋（または） 長周期地震動階級3以上を予想した場合
対象地域	震度4以上を予想した地域＋（または） 長周期地震動階級3以上を予想した地域

■長周期地震動階級とは

大きな地震で生じる周期（揺れが一往復するのにかかる時間）が長い大きな揺れの事を長周期地震動といい、高層ビルなどが大きく長く揺れて被害が発生するおそれがあります。また、免震建物も長周期地震動の揺れに共振し大きな揺れが長時間続く可能性があります。震度では表現が難しい長周期地震動による揺れに対する指標として長周期地震動階級を定め、階級1～階級4の区分に分けています。

階級1：室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。

階級2：室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらないうまく歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。キャスター付きの家具類等がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。

階級3：立っていることが困難になる。キャスター付きの家具類等が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり不安定なものは倒れることがある。

階級4：立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。キャスター付きの家具類等が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。

■なぜ緊急地震速報の発表基準に長周期地震動階級を加えるのか

過去の長周期地震動による被害を踏まえ「長周期地震動に関する情報検討会」を開催し検討を行ってきました。検討の結果、

- 長周期地震動により人命に係る重大な災害が起こるおそれがある
- 近年の高層ビルの増加により長周期地震動の影響を受ける人口が増加している
- 長周期地震動階級を予測する技術が進展し実用の域に達した

ことにより、気象庁から警戒・注意を呼びかける予測情報を発表することとされました。また、予測情報の発表の仕方としては複数の異なる警報を出すことは受け手側の対応が困難になることやとるべき行動に大きな違いがないことから、緊急地震速報の基準に加えることが妥当とされました。

【参考】：気象庁報道発表（令和4年10月26日）

https://www.jma.go.jp/jma/press/2210/26b/20221026_lpgm_start.html

本紙は奈良地方気象台のホームページでも過去6年間程度分掲載しています。
URL：https://www.data.jma.go.jp/nara/jisin/jisin.htm

